



寒くて、冷たい時期を過ごすからこそ

教頭 武田 純子

この季節になると、今はもう成人している2人の息子たちが幼い頃に、一緒にチューリップの球根を植えたことを思い出します。花が咲くのは春なのに、どうしてこんなに早い時期に植えるのか不思議に思って、調べてみたことがあります。すると、チューリップの球根は、寒くて冷たい時期を過ごさないとうまく開花しないのだとか。そうなのかと思ひながら、冬の寒い時期に、幼い2人の息子と「いつ出るか、いつ出るか」と、まだ芽が出ていないプランターに、せっせと水やりをしたのを覚えています。

さて、いよいよ3年生は中三の冬を迎え、進路選択の時期になりました。「進路」とは「進む路」と書きます。多くの子どもたちは、これまではこの地域に住んでいるからこの小学校に、この中学校にと決められたレールの上を進んできたと思います。ですが、中学校を卒業し社会に出ると、ここからは自分の人生を自分の足で歩いていくことになります。この進路選択は、その第一歩です。12月の懇談会では、ほとんどの人が、受験をする私立高校を決定します。おそらく、人生で初めての大きな決断です。この第一歩で、人生のすべてが決まってしまうわけではありませんが、子どもたち自身が自分の未来の姿を想像しながら、しっかり悩んで決めてほしいと思っています。



少し肌寒くなってきた朝の3年生のフロアでは、朝の自習教室が開かれています。朝から、仲間と頭を寄せ合う人、一人で黙々と机に向かう人と、自分なりのスタイルで学習に取り組んでいます。これから、厳しくて寒い冬の時期がやってきます。きっと、つらいことや悩むこともあると思いますが、自分に負けず、仲間と支えあいながらこの厳しい冬を乗り越えていってほしいです。

きっと、この時期を経験することが、目には見えない栄養（力）を蓄えることなのでしょう。冷たい冬の後には、必ずあたたかい春がやってきます。すべての子どもたちが、春に自分だけの大きな花を咲かせていることを願っています。

《彩和学園のホームページが出来ました》

小中一貫校として彩和学園のホームページが新たに完成しました。学園歌も聴くことができます。今後は、学園で取り組んだことや学園だよりなどを掲載していく予定です。お時間のある時に、一度ご覧になってみてください。



↑ ホームページ QR

Together! 切磋琢磨 **MEIJIKE** を合言葉に!

彩和学園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～